

令和３年度第２回日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会

次 第

と き 令和４年３月２５日（金）
午後２時００分～
ところ 日進市民会館 ２階 会議室

１ あいさつ

２ 議事

（１）にっしん高齢者ゆめプランの取組状況について（資料１）

３ その他

日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会委員 名簿

	氏 名	部会	選任する内容	備 考
1	◎ 田川 佳代子	包括	学識経験を有する者	愛知県立大学 教育福祉学部教授
2	○ 井手 宏	密着	保健・医療・福祉 関係者	東名古屋医師会 日進支部
3	田村 一央	包括		愛豊歯科医師会 日進支部
4	浅井 考介	密着		日進市薬剤師会
5	杉原 孝子	包括		愛知県瀬戸保健所
6	小林 宏子	密着		介護相談員
7	高藤 幸枝	密着		日進市民生委員児童委員
8	天野 典幸	包括		日進市社会福祉協議会
9	大山 英之	密着	介護サービス、介護予 防サービスの事業者	医療法人財団 愛泉会
10	藤嶋 日出樹	包括		社会福祉法人 日進福祉会
11	大川 彰治	密着		有限会社 三ヶ所
12	山中 隆生	包括		社会福祉法人 愛知三愛福祉会
13	諏訪 正美	密着		特定非営利活動法人 健やかネットワーク
14	水藤 芳枝	包括	介護保険被保険者 (公募の市民)	市民公募
15	林 志津子	密着		市民公募
16	神野 建三	包括	市長が必要と認める者	日進市老人クラブ連合会

◎会長 ○副会長

任期：令和6年3月31日まで

日進市高齢者福祉・介護保険事業運営協議会事務局 名簿

	氏名	所属
1	伊東 あゆみ	健康福祉部担当部長
2	加藤 誠	地域福祉課長
3	梅村 英子	介護福祉課長
4	緑川 知子	地域福祉課 主幹
5	西尾 直樹	地域福祉課 課長補佐兼福祉政策係長
6	小柳 和之	介護福祉課 課長補佐
7	鷹見 康崇	介護福祉課 介護保険係長
8	野村 圭一	地域福祉課 地域支援係長
9	新海 洋人	地域福祉課 福祉政策係 主査
10	中村 聡美	地域福祉課 福祉政策係 主事

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度 (進捗)	令和4年度 (計画)	令和5年度 (目標値)
1	いつまでも健康でいられるまち		・主観的健康感：84.0% ・要介護等認定率：16.2%			・主観的健康感：90.0% ・要介護等認定率：16.9%
(1) 健康づくり活動の促進						
		①生活習慣病の対策 ・生活習慣病の対策 ・食生活、運動支援、食生活改善推進員、運動普及推進員の養成 【健康課】	・にっしん体操講習会：開催回数1回／年 ・食生活改善推進員活動数：21名 ・運動普及推進員活動数：24名 ・健康講座等参加者数：延べ85名	■にっしん体操講習会：開催回数2回／年 ■食生活改善推進員活動数：28名 ■運動普及推進員活動数：20名 ■健康講座等参加者数：65名	■にっしん体操講習会：開催回数2回／年 ■食生活改善推進員活動数：28名 ■運動普及推進員活動数：33名 ■健康講座等参加者数：79名	・にっしん体操講習会：開催回数2回／年 ・食生活改善推進員活動数：30名 ・運動普及推進員活動数：30名 ・健康講座等参加者数：延べ350名
		②健康診査・がん検診、特定保健指導等の充実 ・健康診査、がん検診等の推進 ・企業との連携 ・特定保健指導 【保険年金課・健康課】	・がん検診節目年齢受診者数：延べ3,362人 ・骨検診受診者数：470名 ・特定健診（国民健康保険）受診率：40.9%（暫定値） ・後期高齢者医療健診（後期高齢者医療制度）受診率：35.29% ・特定保健指導（国民健康保険）利用率：15.6%（暫定値） ・人工透析患者数（国民健康保険）：24人 ・人工透析患者数（後期高齢者医療制度）：115人 ・生活習慣病対象者における人工透析割合（国民健康保険）：0.4% ・生活習慣病対象者における人工透析割合（後期高齢者医療制度）：1.5%	■がん検診節目年齢受診者数：延べ3,596人 ■骨検診受診者数：540名 ■特定健診（国民健康保険）受診率：未確定 ■後期高齢者医療健診（後期高齢者医療制度）受診率：未確定 ■特定保健指導（国民健康保険）利用率：未確定 人工透析患者数（国民健康保険）：24人 ■人工透析患者数（後期高齢者医療制度）：115人 ■生活習慣病対象者における人工透析割合（国民健康保険）：0.4% ■生活習慣病対象者における人工透析割合（後期高齢者医療制度）：1.5%	■がん検診節目年齢受診者数：延べ3,724人 ■骨検診受診者数：590名 ■特定健診（国民健康保険）受診率：57.0% ■後期高齢者医療健診（後期高齢者医療制度）受診率：38.8% ■特定保健指導（国民健康保険）利用率：49.0% ■人工透析患者数（国民健康保険）：24人 ■人工透析患者数（後期高齢者医療制度）：115人 ■生活習慣病対象者における人工透析割合（国民健康保険）：0.4% ■生活習慣病対象者における人工透析割合（後期高齢者医療制度）：1.5%	・がん検診節目年齢受診者数：延べ3,800人 ・骨検診受診者数：700名 ・特定健診（国民健康保険）受診率：60% ・後期高齢者医療健診（後期高齢者医療制度）受診率：40.4% ・特定保健指導（国民健康保険）利用率：60% ・人工透析患者数（国民健康保険）：20人 ・人工透析患者数（後期高齢者医療制度）：115人 ・生活習慣病対象者における人工透析割合（国民健康保険）：0.4% ・生活習慣病対象者における人工透析割合（後期高齢者医療制度）：1.5%
		③高齢者の健康課題を意識した健康づくり・介護予防の普及・啓発 【健康課】	・老人クラブや出前講座等地域における健康教育回数：延べ24回（延べ295名） ・運動普及推進員活動数：24名	■老人クラブや出前講座等地域における健康教育回数：延べ53回（延べ726名） ■運動普及推進員活動数：20名	■老人クラブや出前講座等地域における健康教育回数：延べ62回（延べ794名） ■運動普及推進員活動数：33名	・地域における健康教育回数：延べ85回 ・運動普及推進員活動数：30名
		④高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ・糖尿病等重症化予防 ・低栄養等予防 【保険年金課・健康課】	・健診・医療・介護データから各事業対象者を抽出し活用できる体制を構築。後期高齢者医療制度保健事業や介護予防事業で活用した。 ＜ハイリスクアプローチ＞ ・糖尿病重症化予防事業受診勧奨訪問：14人（国保11人・後期3人） ・糖尿病腎症重症化予防事業保健指導：11人（国保10人・後期移行1人） ・低栄養アプローチ事業：23人（後期のみ） ＜ポピュレーションアプローチ＞ ・啓発（フレイルに関する個別通知）、健康教育、健康状態の把握：計11,460人	■健診・医療・介護データから各事業対象者を抽出し活用できる体制を構築。後期高齢者医療制度保健事業や介護予防事業で活用した。 ＜ハイリスクアプローチ＞ ■糖尿病重症化予防事業受診勧奨訪問：17人（国保10人・後期7人） ■糖尿病腎症重症化予防事業保健指導：3人（国保3人・後期移行0人） ■低栄養アプローチ事業：30人（後期のみ） ＜ポピュレーションアプローチ＞ ■啓発（フレイルに関する個別通知）、健康教育、健康状態の把握：未確定 ●生涯学習部門との連携	■健診・医療・介護データから各事業対象者を抽出し活用できる体制を構築。後期高齢者医療制度保健事業や介護予防事業で活用した。 ＜ハイリスクアプローチ＞ ■糖尿病重症化予防事業受診勧奨訪問：20人（国保10人・後期10人） ■糖尿病腎症重症化予防事業保健指導：10人（国保9人・後期移行1人） ■低栄養アプローチ事業：30人（後期のみ） ★栄養バトロール事業：170人 ＜ポピュレーションアプローチ＞ ■啓発（フレイルに関する個別通知）、健康教育、健康状態の把握：未確定 ■生涯学習部門との連携	・高齢者の健康課題分析を基に対象者抽出し、分後期高齢者医療制度保健事業や介護予防事業で活用。 ＜ハイリスクアプローチ＞ ・糖尿病重症化予防事業受診勧奨訪問：10人（国保8人・後期2人） ・糖尿病腎症重症化予防事業保健指導：3人（国保2人・後期移行1人） ・低栄養アプローチ事業：35人（後期のみ） ＜ポピュレーションアプローチ＞ ・啓発（個別）、健康教育、健康状態の把握：計11,460人

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度（進捗）	令和4年度（計画）	令和5年度 (目標値)
		⑤歯と口腔の健康づくり対策 ・市民の取組に関する対策 ・ライフステージに応じた対策 ・関連施策との連携対策 ・地域での対策 【地域福祉課・介護福祉課・保険年金課・健康課・福祉会館】	・成人歯周病検診受診者数 1,373人 ・コミュニティサロン 参加会員を対象に歯科衛生士による歯と口腔の健康づくりに関する講話を開催 6箇所 年1回開催 ※新型コロナウイルス感染予防対策のため全館中止。 ・糖尿病連携手帳の活用に関する普及・啓発 ・70～74歳前期高齢者受給者証にフレイル予防チラシ同封。 ・75歳後期高齢者医療制度保険証発送時にフレイル予防チラシ同封。 ・後期高齢者医療健診案内にフレイルについて記載のチラシ同封。 ・後期高齢者医療健診質問票がフレイルに関する項目に変更とともに、健診結果説明時フレイルに関するチラシ配付。 (各フレイルの内容にオーラルフレイルに関する内容を掲載)	■成人歯周病検診受診者数1,091人 ■コミュニティサロン 参加会員を対象に歯科衛生士による歯と口腔の健康づくりに関する講話を開催 6箇所 年1回開催 参加人数87名 ■糖尿病連携手帳の活用に関する普及・啓発 ■70～74歳前期高齢者受給者証にフレイル予防チラシ同封。 ■75歳後期高齢者医療制度保険証発送時にフレイル予防チラシ同封。 ■後期高齢者医療健診案内にフレイルについて記載のチラシ同封。 ■後期高齢者医療健診結果説明時フレイルに関するチラシ配付。 ・介護保険料納入通知書発送時にフレイル予防チラシ同封。	■成人歯周病検診受診者数1,387人 ■コミュニティサロン 参加会員を対象に歯科衛生士による歯と口腔の健康づくりに関する講話を開催 6箇所 年1回開催 ■糖尿病連携手帳の活用に関する普及・啓発 ■70～74歳前期高齢者受給者証にフレイル予防チラシ同封。 ■75歳後期高齢者医療制度保険証発送時にフレイル予防チラシ同封。 ■後期高齢者医療健診案内にフレイルについて記載のチラシ同封。 ■後期高齢者医療健診結果説明時フレイルに関するチラシ配付。 ・介護保険料納入通知書発送時にフレイル予防チラシ同封。	・成人歯周病検診受診者数 1,400人 ・コミュニティサロン 参加会員を対象に歯科衛生士による歯と口腔の健康づくりに関する講話を開催 6箇所 年1回開催 ・糖尿病連携手帳の活用に関する普及・啓発 ・70～74歳前期高齢者受給者証にフレイル予防チラシ同封。 ・75歳後期高齢者医療制度保険証発送時にフレイル予防チラシ同封。 ・後期高齢者医療健診案内にフレイルについて記載のチラシ同封。 ・後期高齢者医療健診質問票がフレイルに関する項目に変更とともに、健診結果説明時フレイルに関するチラシ配付。 (各フレイルの内容にオーラルフレイルに関する内容を掲載) ・オーラルフレイルポピュレーションアプローチの拡大
		⑥市民主体の活動支援 ・つどいの場による自主的な介護予防活動 ぶらっとホーム ほっとカフェ ふれあい・いきいきサロン にっしん体操スポット ・つどいの場運営助成 【地域福祉課・健康課・保険年金課】	・つどいの場 66箇所 ぶらっとホーム 6箇所 ほっとカフェ 22箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 28箇所 その他 7箇所 ・つどいの場運営助成 14団体、471,925円 つどいの場公開プレゼン助成 2団体、200,000円	■つどいの場 75箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 26箇所 ふれあい・いきいきサロン 9箇所 にっしん体操スポット 28箇所 その他 5箇所 ■つどいの場運営助成 14団体、478,500円 つどいの場公開プレゼン助成 2団体、150,000円	■つどいの場 81箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 27箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 30箇所 その他 7箇所 ■つどいの場運営助成 18団体、600,000円 つどいの場公開プレゼン助成 2団体、200,000円	・つどいの場 85箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 25箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 30箇所 その他 8箇所 ・つどいの場運営助成 18団体、600,000円 つどいの場公開プレゼン助成 3団体、300,000円
		⑦身近な地域での健康づくり、介護予防の普及 ・地域における健康づくりの普及、啓発 ・運動普及推進員による普及活動 ・にっしん健康マイレージの推進 ・ヘルピーウォーキングマップの周知 ・おたっしやハウスの実施 ・コミュニティサロンの実施 【地域福祉課・保険年金課・健康課・福祉会館】	・にっしん体操スポット：28か所 ・運動普及推進員活動数：24名 ・にっしん健康マイレージ まいかカード交付者：1016名 ヘルピーウォーキングマップ 全城回覧：2587枚 おたっしやハウス 6箇所 106回 延べ参加人数 2,790名 (1回当たり平均参加者数 26.3名) ・コミュニティサロン 6箇所 71回 延べ参加人数 638名 (1回当たり平均参加者数 8.99名) ※新型コロナウイルス感染予防のため臨時休館や事業中止 期間があり回数、参加人数ともに大幅な減少となった。 1回当たりの参加者数についても3密防止のためグループ分けにより各回の参加者を半数程度としたため減少した。 ・おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ (1か所) ・つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 5回	■にっしん体操スポット：28か所 ■運動普及推進員活動数：20名 ■にっしん健康マイレージ まいかカード交付者：199名 ▲ヘルピーウォーキングマップ 全城回覧中止。すこやかになっしん通信に記事掲載 ■おたっしやハウス 6箇所 153回 延べ参加人数 3,974名 (1回当たり平均参加者数 26.0名) ■コミュニティサロン 6箇所 137回 延べ参加人数 971名 (1回当たり平均参加者数 7.09名) ※新型コロナウイルス感染予防のため臨時休館や事業中止期間があり回数、参加人数ともに前年度と比較して横ばいとなっている。 1回当たりの参加者数についても3密防止のためグループ分けにより各回の参加者を半数程度としたため減少した。 ■おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ (1か所 3回) ■つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 5回	■にっしん体操スポット：30か所 ■運動普及推進員活動数：33名 ■にっしん健康マイレージ まいかカード交付者：1000名 ▲ヘルピーウォーキングマップ 全城回覧中止。保健センターガイドにて周知記事掲載 ■おたっしやハウス 6箇所 週1回開催 (1回あたり平均参加者数 60名) ■コミュニティサロン 6箇所 週1回開催 (1回あたり平均参加者数 30名) ★アクティブシニア倶楽部 全12回開催 (定員20名) ■おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ (1か所 3回) ■つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 40回	・にっしん体操スポット：30か所 ・運動普及推進員：30名 ・にっしん健康マイレージ まいかカード交付者：1100名 ・ヘルピーウォーキングマップ 全城回覧：2600枚 ・おたっしやハウス 6箇所 週1回開催 (1回あたり平均参加者数 60名) ・コミュニティサロン 6箇所 週1回開催 (1回あたり平均参加者数 30名) ・おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ (6か所) ・つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 40回

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度（進捗）	令和4年度（計画）	令和5年度 (目標値)
		⑧専門職を活用した健康づくり ・足腰おたっしやクラブ （介護予防・生活支援サービス） ・健口健食元気クラブ （介護予防・生活支援サービス） ・ゆうゆう体操教室、わくわく体操教室、にこにこ体操教室（一般介護予防事業） ・日進おはなしひろば、出前回想法（一般介護予防事業） ・つどいの場専門職派遣（一般介護予防事業） 【地域福祉課・健康課・保険年金課】	・おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（1か所） （介護予防・生活支援サービス） ・足腰おたっしやクラブ、健口・健食げんきクラブ 新型コロナウイルス感染症の影響で年度を通じて中止 （一般介護予防事業） ・にこにこ体操教室 開催回数 2回、延べ参加人数 24人 ・ゆうゆう体操教室、わくわく体操教室 新型コロナウイルス感染症の影響で年度を通じて中止 ・足腰おたっしや教室 開催回数 2箇所（各3回）、延べ参加人数 35人 ・健口・健食げんき教室 開催回数 1回、参加人数 37人 ・日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 17回、延べ参加人数130人 ・文化財で回想法 開催回数 4回、延べ参加人数 12人 ・つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 5回	■おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（1か所 3回） （介護予防・生活支援サービス） ■足腰おたっしやクラブ 2コース（1コース12回）、延べ参加人数 18人 （一般介護予防事業） ★きらきら体操教室 開催回数 14回、延べ参加人数 370人 ■にこにこ体操教室 開催回数 7回、延べ参加人数 82人 ■わくわく体操教室 新型コロナウイルス感染症の影響で年度を通じて中止 ■足腰おたっしや教室 開催回数 10回、延べ参加人数 62人 ■健口・健食げんき教室 開催回数 1回、参加人数 23人 ■日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 24回、延べ参加人数193人 ■文化財で回想法 新型コロナウイルス感染症により中止 ■つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 5回	■おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（1か所 3回） （介護予防・生活支援サービス） ■足腰おたっしやクラブ 8コース（1コース12回）、延べ参加人数 80人 （一般介護予防事業） ■きらきら体操教室 開催回数 48回、延べ参加人数 1,920人 ■にこにこ体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ■わくわく体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ■健口・健食げんき教室 開催回数 2回、延べ参加人数 60人 ■日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 48回、延べ参加人数480人 ■文化財で回想法 開催回数 4回、延べ参加人数 20人 ■つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 40回	・おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（6か所） 介護予防・生活支援サービス） ・足腰おたっしやクラブ、健口・健食げんきクラブ 8コース（1コース12回）、延べ参加人数 80人 （一般介護予防事業） ・にこにこ体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ・体操教室（新規） 開催回数 24回、延べ参加人数 960人 ・わくわく体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ・健口・健食げんき教室 開催回数 1回、参加人数 40人 ・日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 48回、延べ参加人数480人 ・文化財で回想法 開催回数 4回、延べ参加人数 20人 ・つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 40回
		⑨生涯スポーツの推進 【生涯学習課】	・日進市総合型地域スポーツクラブ にっしんスポーツクラブ60歳以上向け健康講座 岩崎・梅森・赤池・米野木地区等で4講座開催	■日進市総合型地域スポーツクラブ にっしんスポーツクラブ60歳以上向け健康講座 岩崎・梅森・赤池地区等で4講座開催	■日進市総合型地域スポーツクラブ にっしんスポーツクラブ60歳以上向け健康講座 梅森・赤池地区等で5講座開催	・日進市総合型地域スポーツクラブ にっしんスポーツクラブ60歳以上向け健康講座 岩崎・梅森・赤池・米野木地区等で5講座開催

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度（進捗）	令和4年度（計画）	令和5年度 (目標値)
		(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進				
		①介護予防・生活支援サービス事業の充実 ・訪問型サービス ・通所型サービス ・その他の生活支援サービス ・介護予防ケアマネジメント ・要介護認定者による介護予防、生活支援サービス事業の利用 【地域福祉課・介護福祉課】	・訪問型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 26箇所、A型 13箇所 令和3年3月サービス提供延べ件数 現行相当 618件、A型 752件 ・通所型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 28箇所、A型 13箇所 令和3年3月サービス提供延べ件数 現行相当 651件、A型 1,137件 ・介護予防ケアマネジメント実施件数 令和3年3月提供分 296件	■訪問型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 27箇所、A型 14箇所 令和3年12月サービス提供延べ件数 現行相当 618件、A型 662件 ■通所型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 29箇所、A型 13箇所 令和3年12月サービス提供延べ件数 現行相当 559件、A型 971件 ■介護予防ケアマネジメント実施件数 令和3年12月提供分 288件	■訪問型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 27箇所、A型 14箇所 令和5年3月サービス提供延べ件数 現行相当 650件、A型 750件 ■通所型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 29箇所、A型 13箇所 令和5年3月サービス提供延べ件数 現行相当 650件、A型 1,100件 ■介護予防ケアマネジメント実施件数 令和5年3月提供分 310件	・訪問型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 26箇所、A型 13箇所 令和6年3月サービス提供延べ件数 現行相当 700件、A型 800件 ・通所型サービス（現行相当、A型）実施状況 現行相当 28箇所、A型 13箇所 令和6年3月サービス提供延べ件数 現行相当 700件、A型 1,200件 ・介護予防ケアマネジメント実施件数 令和6年3月提供分 320件
		②一般介護予防事業の充実 ・介護予防把握事業 ・介護予防普及活動事業 ・地域介護予防活動支援事業 ・一般介護予防事業評価事業 ・地域リハビリテーション活動支援事業 ・高齢者の保健事業との一体的実施 【地域福祉課・保険年金課】	・おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（1か所） ・健口・健食げんき教室の対象者抽出において、特定健診結果（BMI）を活用した。 ・介護予防講演会の開催 開催回数 1回、参加人数 57人 ・にこにこ体操教室 開催回数 2回、延べ参加人数 24人 ・ゆうゆう体操教室、わくわく体操教室 新型コロナウイルス感染症の影響で年度を通じて中止 ・足腰おたっしや教室 開催回数 2箇所（各3回）、延べ参加人数 35人 ・健口・健食げんき教室（一体的実施） 開催回数 1回、参加人数 37人 ・日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 17回、延べ参加人数130人 ・文化財で回想法 開催回数 4回、延べ参加人数 12人 ・つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 5回 ・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 141人、受入施設 6施設	■おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（1か所 3回） ■介護予防講演会の開催 開催回数 1回、参加人数 75人 ★きらきら体操教室 開催回数 14回、延べ参加人数 370人 ■にこにこ体操教室 開催回数 7回、延べ参加人数 82人 ■わくわく体操教室 新型コロナウイルス感染症の影響で年度を通じて中止 ■足腰おたっしや教室 開催回数 10回、延べ参加人数 62人 ■健口・健食げんき教室 開催回数 1回、参加人数 23人 ■日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 24回、延べ参加人数193人 ■文化財で回想法 新型コロナウイルス感染症により中止 ■つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 5回 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 145人、受入施設 31施設	■おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（1か所 3回） ■介護予防講演会の開催 開催回数 2回、延べ参加人数 150人 ■きらきら体操教室 開催回数 44回、延べ参加人数 1,760人 ■にこにこ体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ■わくわく体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ■日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 48回、延べ参加人数480人 ■文化財で回想法 開催回数 4回、延べ参加人数 20人 ■つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 5回 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 150人、受入施設 31施設	・おたっしやハウス低栄養ボビュレーションアプローチ（6か所） ・介護予防教室の対象者抽出において、特定健診結果・フレイル問診票の結果を活用する。 ・介護予防講演会の開催 開催回数 2回、延べ参加人数 150人 ・にこにこ体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ・体操教室（新規） 開催回数 24回、延べ参加人数 960人 ・わくわく体操教室 開催回数 12回、延べ参加人数 120人 ・健口・健食げんき教室 開催回数 1回、参加人数 40人 ・日進おはなしひろば（オープン回想法） 開催回数 48回、延べ参加人数480人 ・文化財で回想法 開催回数 4回、延べ参加人数 20人 ・つどいの場への理学療法士等専門職派遣 延べ派遣回数 40回 ・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 160人、受入施設 25施設

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度 (進捗)	令和4年度 (計画)	令和5年度 (目標値)
	(3) 就労・社会参加機会の拡充					
		①高齢者の活動機会の提供 ・くるりんばす等による外出支援 ・つどいの場活動支援 ・シルバー人材センターの活動支援 ・生涯学習の場の充実、情報提供 【地域福祉課・防災交通課・生涯学習課】	・いきいきシルバースクール 新型コロナウイルスの影響により事業中止 ・市ホームページ。市広報紙、生涯学習情報誌 講座募集チラシによる情報提供 ・くるりんばす 高齢者定期券のべ購入月数 3,104か月分/年 ・シルバー人材センター会員数 495名 ・住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 6地区 ・つどいの場 66箇所 ・ぶらっとホーム 6箇所 ・ほっとカフェ 22箇所 ・ふれあい・いきいきサロン 10箇所 ・にっしん体操スポット 28箇所 ・その他 7箇所 ・つどいの場運営助成 14団体、471,925円 ・つどいの場公開プレゼン助成 2団体、200,000円	■いきいきシルバースクール 感染症対策のため、オンラインにて実施 (機材がない方向けに視聴会場開設) 参加者 43名 ■市ホームページ。市広報紙、生涯学習情報誌 講座募集チラシによる情報提供 ・くるりんばす 高齢者定期券のべ購入月数 2,636か月分/年 ■シルバー人材センター会員数 492名 ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■つどいの場 75箇所 ・ぶらっとホーム 7箇所 ・ほっとカフェ 26箇所 ・ふれあい・いきいきサロン 9箇所 ・にっしん体操スポット 28箇所 ・その他 5箇所 ■つどいの場運営助成 14団体、478,500円 - つどいの場公開プレゼン助成 2団体、150,000円	■いきいきシルバースクール 3箇所で月1回程度実施予定 参加者 80名 ■市ホームページ。市広報紙、生涯学習情報誌 講座募集チラシによる情報提供 ・くるりんばす 高齢者定期券のべ購入月数 3,650か月分/年 ■シルバー人材センターの活動支援を継続実施 ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■つどいの場 81箇所 ・ぶらっとホーム 7箇所 ・ほっとカフェ 27箇所 ・ふれあい・いきいきサロン 10箇所 ・にっしん体操スポット 30箇所 ・その他 7箇所 ■つどいの場運営助成 18団体、600,000円 - つどいの場公開プレゼン助成 2団体、200,000円	・いきいきシルバースクール 3箇所各13回 参加者数100人 ・市ホームページ。市広報紙、生涯学習情報誌 講座募集チラシによる情報提供 ・くるりんばす 高齢者定期券のべ購入月数 4,130か月分/年 ・シルバー人材センター会員数 550名 ・住民主体による高齢者移動支援の実施 実施地区 8地区 ・つどいの場 85箇所 ・ぶらっとホーム 7箇所 ・ほっとカフェ 25箇所 ・ふれあい・いきいきサロン 10箇所 ・にっしん体操スポット 30箇所 ・その他 8箇所 ・つどいの場運営助成 18団体、600,000円 - つどいの場公開プレゼン助成 3団体、300,000円
		②担い手としての社会参加推進 ・生活支援コーディネーター、コミュニティソーシャルワーカー (CSW)、就労的活動支援コーディネーターによる支援 ・社会参加しやすい環境づくり 【地域福祉課】	・生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 1回 第2層協議体開催回数 6回 (3圏域合計) ・コミュニティソーシャルワーカー 配置数 3名、相談件数 319件 ・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 141人、受入施設 6施設 ・ボランティアセンター登録団体数 68団体 ・ボランティア相談 相談件数 45件	■生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 0回 第2層協議体開催回数 6回 (3圏域合計) ■コミュニティソーシャルワーカー 配置数 3名、相談件数 518件 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 145人、受入施設 31施設 ■ボランティアセンター登録団体数 70団体 ・ボランティア相談 相談件数 88件	■生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回 (3圏域合計) ■コミュニティソーシャルワーカー 配置数 3名、相談件数 550件 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 150人、受入施設 31施設 ■ボランティアセンター登録団体数 70団体 ・ボランティア相談 相談件数 80件	・生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回 (3圏域合計) ・コミュニティソーシャルワーカー 配置数 4名、相談件数 400 ・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 160人、受入施設 25施設 ・ボランティアセンター登録団体数 70団体 ・ボランティア相談 相談件数 75件
		③就労・社会参加の場の確保 ・シルバー人材センターの活動支援 ・ボランティア活動の事業、就労的活動の支援 ・地域の主体的な取組支援 【地域福祉課】	・シルバー人材センター会員数 495名 ・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 141人、受入施設 6施設 ・ボランティアセンター登録団体数 68団体 ・ボランティア相談 相談件数 45件	■シルバー人材センター会員数 492名 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 145人、受入施設 31施設 ■ボランティアセンター登録団体数 70団体 ・ボランティア相談 相談件数 88件	■シルバー人材センターの活動支援を継続実施 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 150人、受入施設 31施設 ■ボランティアセンター登録団体数 70団体 ・ボランティア相談 相談件数 80件	・シルバー人材センター会員数 550名 ・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 160人、受入施設 25施設 ・ボランティアセンター登録団体数 70団体 ・ボランティア相談 相談件数 75件
		④生涯学習の推進 ・生涯学習の場の情報提供 【生涯学習課】	・にっしん市民教室 16講座 160回 延参加者数5,371人 ・いきいきシルバースクール	■にっしん市民教室 13講座 ■いきいきシルバースクール	■にっしん市民教室 14講座 ■いきいきシルバースクール	・にっしん市民教室 16講座 160回 延参加者数5,371人 ・いきいきシルバースクール

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度（進捗）	令和4年度（計画）	令和5年度 (目標値)
2	在宅で生活し続けられるまち		・在宅医療・介護連携システムの活用：51.7% ・地域包括支援センターの認知度：54.1%			・在宅医療・介護連携システムの活用： 56.0% ・地域包括支援センターの認知度：60.0%
(1) 在宅医療と介護連携の推進						
	①在宅医療・介護連携の資源及び課題の把握、施策の企画立案 ・地域の医療、介護資源の把握 ・在宅医療、介護連携の課題の抽出と施策の企画立案 【地域福祉課・介護福祉課・保険年金課・健康課】	・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進のための検討部会9回/年 ・訪問診療医選任システム、訪問歯科診療協力歯科医療機関一覧、在宅医療対応薬局リストを作成、電子@連絡帳で公表 ・地域包括ケア検討会議 開催回数 3回 ・在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回	■高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進のための検討部会4回/年 ■訪問診療医選任システム、訪問歯科診療協力歯科医療機関一覧、在宅医療対応薬局リストを作成、電子@連絡帳で公表 ■地域包括ケア検討会議 開催回数 2回(6/1・3/14) ■在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回(6/18・2/14)	■高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進のための検討部会4回/年 ■訪問診療医選任システム、訪問歯科診療協力歯科医療機関一覧、在宅医療対応薬局リストを作成、電子@連絡帳で公表 ■地域包括ケア検討会議 開催回数 3回 ■在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回	・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進のための検討部会3回/年 ・訪問診療医選任システム、訪問歯科診療協力歯科医療機関一覧、在宅医療対応薬局リストを充実、電子@連絡帳で公表 ・地域包括ケア検討会議 開催回数 3回 ・在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回	
	②在宅医療・介護連携に関する相談支援 ・在宅医療・介護連携支援センター「やまびこ日進」の運営 【地域福祉課】	・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 29件	■在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 39件	■在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 50件	・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 50件	
	③市民への普及啓発 【地域福祉課】	・講演会、出前講座等の開催 開催回数 1回、参加者数 110人 ・「在宅医療と介護」パンフレットの作成、配布	■講演会、出前講座等の開催 開催回数 1回、参加者数 85人	■講演会、出前講座等の開催 開催回数 1回	・講演会、出前講座等の開催 開催回数 1回	
	④医療・介護関係者の情報共有の支援及び研修の充実 ・在宅医療・介護連携システムの活用 ・医療と介護の多職種連携研修会 【地域福祉課】	・電子@連絡帳の運用 登録者数 259人 登録機関数 146機関 うち 病院・クリニック 31機関 歯科医院 32機関、薬局 29機関 訪問看護 7機関、訪問介護 3機関 居宅介護支援事業所 19機関 通所介護7、通所リハ4 等 ・やまびこ日進井戸端会議の開催 開催回数 3回、延べ参加者数 20人 ・薬剤師会との交流会 開催回数 1回、参加人数 6人（オンライン 30事業所） ・医療と介護の意見交換会 開催回数 1回、参加人数 22人	■電子@連絡帳の運用 登録者数 276人 登録機関数 170機関 うち 病院・クリニック 33機関 歯科医院 32機関、薬局 31機関 訪問看護 8機関、訪問介護 7機関 居宅介護支援事業所 21機関 通所介護 13、通所リハ4 等 ■やまびこ日進井戸端会議の開催 開催回数 6回、延べ参加者数 48人 ■医療と介護の意見交換会 開催回数 1回、参加人数 24人 ■H20ミーティング 開催回数 3回、延べ参加者数 56人	■電子@連絡帳の運用 登録者数 290人 登録機関数 180機関 ■やまびこ日進井戸端会議の開催 開催回数 7回、延べ参加者数 70人 ■薬剤師会との交流会 開催回数 1回 ■歯科医師会との勉強会 開催回数 1回 ■医療と介護の意見交換会 開催回数 1回 ■H20ミーティング 開催回数 5回、延べ参加者数 70人	・電子@連絡帳の運用 登録者数 300人 登録機関数 160機関 ・やまびこ日進井戸端会議の開催 開催回数 1回 ・薬剤師会との交流会 開催回数 1回 ・医療と介護の意見交換会 開催回数 1回	

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度（進捗）	令和4年度（計画）	令和5年度 (目標値)
	(2) 生活支援体制の拡充	①生活支援サービスの実施 ・緊急通報システムの取り付 け ・訪問理美容サービス ・エコサポート ・配食サービス ・シルバーサポートサービス ・寝具洗濯乾燥サービス ・日常生活用具の給付 ・移動支援 【地域福祉課・介護福祉課】	◆緊急通報システムの取り付け：延100人／年 ◆訪問理美容サービス：延88人／年 ◆エコサポート：延5,312人／年 ◆配食サービス：93人 ◆寝具洗濯乾燥サービス：延7人／年 ◆日常生活用具の給付：延1人／年 ◆シルバーサポートサービス：延10人／年 ・福祉有償運送事業への支援 ドライバー認定講習会の開催 開催回数 1回、修了人数 20人（うち日進市 9人） ・住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 6地区	■緊急通報システムの取り付け：延110人／年 ■訪問理美容サービス：延68人／年 ■エコサポート：延5,261人／年 ■配食サービス：107人 ■寝具洗濯乾燥サービス：延12人／年 ■日常生活用具の給付：延1人／年 ■シルバーサポートサービス：延12人／年 ■福祉有償運送事業への支援 ドライバー認定講習会の開催 開催回数 1回、修了人数 20人（うち日進市 7人） ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 1回、修了者数 9人	■緊急通報システムの取り付け：延120人／年 ■訪問理美容サービス：延70人／年 ■エコサポート：延5,300人／年 ■配食サービス：延110人／年 ■寝具洗濯乾燥サービス：延10人／年 ■日常生活用具の給付：延2人／年 ■シルバーサポートサービス：延12人／年 ■福祉有償運送事業への支援 ドライバー認定講習会の開催 開催回数 1回、修了人数 10人 ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 15人	◆緊急通報システムの取り付け：延120人／年 ◆訪問理美容サービス：延70人／年 ◆エコサポート：延5,300人／年 ◆配食サービス：延110人／年 ・寝具洗濯乾燥サービス：延10人／年 ・日常生活用具の給付：延2人／年 ◆シルバーサポートサービス：延12人／年 ・福祉有償運送事業への支援 ドライバー認定講習会の開催 開催回数 1回、修了人数 10人（日進市） ・住民主体による高齢者移動支援の実施 実施地区 8地区
	(3) 高齢者の住まいの確保	①高齢者の居住安定に係る施策 の連携 【介護福祉課】 ②住宅改修等による住環境整備 ・リフォームヘルパー制度 ・住まいの情報発信 【介護福祉課・都市計画課】	◆緊急通報システムの取り付け：延100人／年 ◆訪問理美容サービス：延88人／年 ◆エコサポート：延5,312人／年 ◆配食サービス：93人 ◆寝具洗濯乾燥サービス：延7人／年 ◆日常生活用具の給付：延1人／年 ◆シルバーサポートサービス：延10人／年	■緊急通報システムの取り付け：延110人／年 ■訪問理美容サービス：延68人／年 ■エコサポート：延5,261人／年 ■配食サービス：107人 ■寝具洗濯乾燥サービス：延12人／年 ■日常生活用具の給付：延1人／年 ■シルバーサポートサービス：延12人／年	■緊急通報システムの取り付け：延120人／年 ■訪問理美容サービス：延70人／年 ■エコサポート：延5,300人／年 ■配食サービス：延110人／年 ■寝具洗濯乾燥サービス：延10人／年 ■日常生活用具の給付：延2人／年 ■シルバーサポートサービス：延12人／年	◆緊急通報システムの取り付け：延120人／年 ◆訪問理美容サービス：延70人／年 ◆エコサポート：延5,300人／年 ◆配食サービス：延110人／年 ・寝具洗濯乾燥サービス：延10人／年 ・日常生活用具の給付：延2人／年 ◆シルバーサポートサービス：延12人／年
	(4) 地域包括支援センターの機能や体制の強化	①地域包括支援センターの機能 や体制の強化 ・地域包括支援センターによ る相談支援体制の強化 ・組織の連携強化 ・人員体制の確保 ・地域ケア会議の充実 ・地域包括支援センター事業 評価 【地域福祉課】	・地域包括支援センターの設置数 3箇所 ・3職種一人あたり高齢者数 1,581人 ・地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 35,841件 ・地域包括支援センターが介護支援専門員から 相談を受けた件数 3,815件 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 13回（3包括合計） ・全国統一指標における達成状況について、運営協 議会に報告、改善点等について検討	■地域包括支援センターの設置数 3箇所 ■3職種一人あたり高齢者数 1,567人 ■地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 30,750件 ■地域包括支援センターが介護支援専門員から 相談を受けた件数2,903件 ■地域包括支援センター単位での個別地域ケア 会議 開催回数 16回（3包括合計） ■全国統一指標における達成状況について、運 営協議会に報告、改善点等について検討	■地域包括支援センターの設置数 3箇所 ■3職種一人あたり高齢者数 1,567人 ■地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 37,000件 ■地域包括支援センターが介護支援専門員から 相談を受けた件数 3,900件 ■地域包括支援センター単位での個別地域ケア会 議 開催回数 18回（3包括合計） ■全国統一指標における達成状況について、運営 協議会に報告、改善点等について検討	・地域包括支援センターの設置数 3箇所 ・3職種一人あたり高齢者数 1,500人以下 ・地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 40,000件 ・地域包括支援センターが介護支援専門員か ら 相談を受けた件数 4,000件 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケ ア会議 開催回数 18回（3包括合計） ・全国統一指標における達成状況について、 運営協議会に報告、改善点等について検討

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度（進捗）	令和4年度（計画）	令和5年度 (目標値)
3	地域で支え合えるまち		・ボランティアグループの参加率：17.2% ・地域づくり活動への参加意向（企画・運営）：35.3%			・ボランティアグループの参加率：20.0% ・地域づくり活動への参加意向（企画・運営）：40.0%
(1) 多様な主体の参画						
	①多様な社会資源の把握と活用 ・生活支援体制の整備 ・社会資源の把握と情報発信 ・協議体の活用 【地域福祉課】	・生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 8人 ・住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 6地区 ・地域支え合い円卓会議の開催 開催回数 1回（オンライン配信） ・事業説明会の開催 開催回数 7回、参加人数 120人 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 1回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計）	■生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 16人 ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■地域支え合い円卓会議の開催 開催回数 1回（3/24） ■事業説明に係る区長訪問の実施 ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 0回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計）	■生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■地域支え合い円卓会議の開催 開催回数 2回 ■事業説明会の開催 開催回数 8回 ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計）	・生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ・住民主体による高齢者移動支援の実施 実施地区 8地区 ・地域支え合い円卓会議の開催 開催回数 2回 ・事業説明会の開催 開催回数 10回 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計）	
	②地域資源を活用した多様なサービスの創設 ・生活支援体制の整備（再掲） ・協議体の活用（再掲） ・民間事業者との連携 【地域福祉課】	・生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 8人 ・住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 6地区 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 1回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計） ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 49事業所	■生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 16人 ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 0回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計） ■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 51事業所	■生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ■住民主体による高齢者移動支援推進事業の実施 モデル事業実施地区 8地区 ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計） ■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 53事業所	・生活支援コーディネーターの配置 第1層配置数 2名、第2層配置数 3名 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ・住民主体による高齢者移動支援の実施 実施地区 8地区 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計） ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 50事業所	
(2) 多様な担い手の育成支援、交流機会の充実						
	①多様な担い手の養成 ・多様な担い手の確保 ・生活支援サポーター養成及び就労支援 ・認知症サポーターの養成 ・まちの守り人の養成 ・市民主体による人材育成活動の支援 【地域福祉課】	・ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 14人 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 8人 ・認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 9回、延養成人数 140人 ・まちの守り人養成講座の開催 開催回数 6回、養成人数530人	■ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 1回、修了者数 9人 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 16人 ■認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 8回、延養成人数 210人 ■まちの守り人養成講座の開催 開催回数 7回、養成人数792人	■ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 15人 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ■認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 10回、延養成人数 250人 ■まちの守り人養成講座の開催 開催回数 7回、養成人数700人	・ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 15人 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ・認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 15回、延養成人数 220人 ・まちの守り人養成講座の開催 開催回数 8回、養成人数500人	
	②市民全体の支え合い拠点づくりと交流機会の充実 ・協議体の活用（再掲） ・つどいの場の設置支援 ぶらっとホーム（再掲） ほっとカフェ（再掲） ふれあい・いきいきサロン（再掲） つどいの場運営助成（再掲） にっしん体操スポット（再掲） ・つどいの場運営助成（再掲）	・協議体の開催 第1層協議体開催回数 1回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計） ・つどいの場 66箇所 ぶらっとホーム 6箇所 ほっとカフェ 22箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 28箇所 その他 7箇所 ・つどいの場運営助成 14団体、471,925円 つどいの場公開プレゼン助成 2団体、200,000円	■協議体の開催 第1層協議体開催回数 0回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計） ■つどいの場 75箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 26箇所 ふれあい・いきいきサロン 9箇所 にっしん体操スポット 28箇所 その他 5箇所 ■つどいの場運営助成 14団体、478,500円 つどいの場公開プレゼン助成 2団体、150,000円	■協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計） ■つどいの場 81箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 27箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 30箇所 その他 7箇所 ■つどいの場運営助成 18団体、600,000円 つどいの場公開プレゼン助成 2団体、200,000円	・協議体の開催 第1層協議体開催回数 1回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計） ・つどいの場 85箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 25箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 30箇所 その他 8箇所 ・つどいの場運営助成 18団体、600,000円 つどいの場公開プレゼン助成 3団体、300,000	
	③老人クラブ等の活動支援 【地域福祉課】	・老人クラブ補助金 市老人クラブ連合会 単位老人クラブ 37団体	■老人クラブ補助金 市老人クラブ連合会 単位老人クラブ 37団体	■老人クラブ補助金 市老人クラブ連合会 単位老人クラブ 37団体	・老人クラブ補助金 市老人クラブ連合会 単位老人クラブ 37団体	

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度 (進捗)	令和4年度 (計画)	令和5年度 (目標値)
	(2) 身近な地域における見守り体制の強化					
		①避難行動要支援者支援の推進 【地域福祉課】	・避難行動要支援者名簿登録者数 1,062名	■避難行動要支援者名簿登録者数 1,054名	■避難行動要支援者名簿登録者数 1,100名	・避難行動要支援者名簿登録者数 1,200名
		②見守り体制の強化 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定の充実 ・まちの守り人の養成(再掲) 【地域福祉課】	・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 49事業所 ・まちの守り人養成講座の開催 開催回数 6回、養成人数530人	■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 51事業所 ■まちの守り人養成講座の開催 開催回数 7回、養成人数792人	■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 53事業所 ■まちの守り人養成講座の開催 開催回数 7回、養成人数700人	・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 50事業所 ・まちの守り人養成講座の開催 開催回数 8回、養成人数500人
4	要介護・認知症の人と家族にやさしいまち	・認知症サポーターの認知度：7.8% ・介護を理由に退職した家族・親族の有無：7.0%				・認知症サポーターの認知度：10.0% ・介護を理由に退職した家族・親族の有無：3.0%
	(1) 相談支援体制と関係機関のネットワーク強化					
		①相談支援体制の充実 ・地域包括支援センターによる相談支援体制の強化(再掲) ・市の福祉相談支援体制の充実 ・在宅医療・介護連携支援センター「やまびこ日進」の運営(再掲) ・栄養ケアサポート薬局による相談支援 【地域福祉課】	・地域包括支援センターの設置数 3箇所 ・3職種一人あたり高齢者数 1,581人 ・地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 35,841件 ・地域包括支援センターが介護支援専門員から相談を受けた件数 3,815件 ・在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ日進)の運営 相談件数 29件	■地域包括支援センターの設置数 3箇所 ■3職種一人あたり高齢者数 1,567人 ■地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 30,750件 ■地域包括支援センターが介護支援専門員から相談を受けた件数2,903件 ■在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ日進)の運営 相談件数 39件	■地域包括支援センターの設置数 3箇所 ■3職種一人あたり高齢者数 1,567人 ■地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 37,000件 ■地域包括支援センターが介護支援専門員から相談を受けた件数 3,900件 ■在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ日進)の運営 相談件数 50件	・地域包括支援センターの設置数 3箇所 ・3職種一人あたり高齢者数 1,500人以下 ・地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 40,000件 ・地域包括支援センターが介護支援専門員から相談を受けた件数 4,000件 ・在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ日進)の運営 相談件数 50件
		②地域や関係機関のネットワーク強化 ・地域における支援体制の構築 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定の充実(再掲) ・認知症になっても安心して暮らせる地域づくり連携協定の充実 【地域福祉課】	・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 13回(3包括合計) ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 49事業所	■地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 16回(3包括合計) ■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 51事業所	■地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 18回(3包括合計) ■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 53事業所	・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 18回(3包括合計) ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 50事業所
	(2) 認知症施策の推進					
		①認知症の理解と知識の普及 ・認知症サポーターの養成(再掲) ・地域への情報発信 ・認知症の人(本人)からの発信 ・認知症ケアパスの活用 【地域福祉課】	・認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 9回、延養成人数 140人 ・アルツハイマー月間in図書館の開催 (展示、図書紹介、相談会&N-café)	■認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 8回、延養成人数 210人 ■アルツハイマー月間in図書館の開催 (展示、図書紹介、相談会&N-café)	■認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 10回、延養成人数 250人 ■アルツハイマー月間in図書館の開催 (展示、図書紹介、相談会&N-café)	・認知症サポーター養成講座の開催 開催回数 15回、延養成人数 220人 ・アルツハイマー月間in図書館の開催 (展示、図書紹介、相談会&N-café)
		②認知症予防に資する可能性のある活動の推進 ・健康づくり活動の促進(再掲) ・地域で身近に通える場づくり ・専門職による相談の場づくり 【地域福祉課・健康課】	・つどいの場 66箇所 ぶらっとホーム 6箇所 ほっとカフェ 22箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 28箇所 その他 7箇所	■つどいの場 75箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 26箇所 ふれあい・いきいきサロン 9箇所 にっしん体操スポット 28箇所 その他 5箇所	■つどいの場 81箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 27箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 30箇所 その他 7箇所	・つどいの場 85箇所 ぶらっとホーム 7箇所 ほっとカフェ 25箇所 ふれあい・いきいきサロン 10箇所 にっしん体操スポット 30箇所 その他 8箇所

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度（進捗）	令和4年度（計画）	令和5年度 (目標値)
		③早期発見・早期対応体制の整備 ・認知症地域支援推進員の配置 ・医療、介護等の支援ネットワーク構築 ・薬剤師会による「ものわずれ相談窓口」の充実 ・認知症初期集中支援チームの活動強化 ・認知症支援ネットワークの構築 【地域福祉課】	・認知症地域支援推進員の配置 市役所 1人、地域包括支援センター 各1人 ・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 29件 ・認知症初期集中支援チームの設置 支援件数 8件 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 13回（3包括合計）	■認知症地域支援推進員の配置 市役所 1人、地域包括支援センター 各1人 ■在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 39件 ■認知症初期集中支援チームの設置 支援件数 2件 ■地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 16回（3包括合計）	■認知症地域支援推進員の配置 市役所 1人、地域包括支援センター 各1人 ■在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 50件 ■認知症初期集中支援チームの設置 支援件数 10件 ■地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 18回（3包括合計）	・認知症地域支援推進員の配置 市役所 1人、地域包括支援センター 各1人 ・在宅医療・介護連携支援センター（やまびこ日進）の運営 相談件数 50件 ・認知症初期集中支援チームの設置 支援件数 12件 ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 18回（3包括合計）
		④地域支援体制の強化 ・認知症サポーターステップアップ講座の開催 ・認知症高齢者等行方不明捜索情報配信（認知症やさしい手ネット）の運用 ・認知症やさしい手ネット にっしんの普及促進 ・認知症高齢者等行方不明時捜索模擬訓練の開催支援 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定の充実（再掲） 【地域福祉課】	・認知症サポーターステップアップ講座の開催 開催回数 3回、参加人数 23人 ・認知症高齢者等行方不明捜索情報配信（認知症やさしい手ネット）の運用 事前登録者数 95人 メール配信登録者数 218人 F A X配信登録者数 262人 配信回数 11回 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 49事業所	■認知症サポーターステップアップ講座の開催 （3月予定）開催回数 3回、参加人数 30人 ■認知症高齢者等行方不明捜索情報配信（認知症やさしい手ネット）の運用 事前登録者数 80人 メール配信登録者数 240人 F A X配信登録者数 248人 配信回数 9回 ■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 51事業所	■認知症サポーターステップアップ講座の開催 開催回数 3回、参加人数 30人 ■認知症高齢者等行方不明捜索情報配信（認知症やさしい手ネット）の運用 事前登録者数 100人 メール配信登録者数 250人 F A X配信登録者数 260人 配信回数 10回 ■高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 53事業所	・認知症サポーターステップアップ講座の開催 開催回数 3回 ・認知症高齢者等行方不明捜索情報配信（認知症やさしい手ネット）の運用 事前登録者数 110人 メール配信登録者数 250人 F A X配信登録者数 280人 配信回数 10回 ・高齢者等地域見守り推進事業協力に関する協定締結事業所 50事業所
(3) 家族介護者への支援充実						
	施	①家族介護者への支援 ・やさしい介護教室の開催 ・介護者リフレッシュ事業の実施 ・介護者のつどいの開催 【地域福祉課・介護福祉課】	・やさしい介護教室の開催 開催回数 3回、延べ参加人数 27人 ・介護者のつどいの開催 開催回数 7回、延べ参加人数 19人	■やさしい介護教室の開催 開催回数 6回、延べ参加人数 49人 ■介護者のつどいの開催 開催回数 7回、延べ参加人数 28人	■やさしい介護教室の開催 開催回数 6回、延べ参加人数 60人 ■介護者のつどいの開催 開催回数 12回、延べ参加人数 48人	・やさしい介護教室の開催 開催回数 6回 ・介護者リフレッシュ事業の開催 開催回数 2回 ・介護者のつどいの開催 開催回数 12回
		②認知症の人とその家族の支援 ・認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成 （GPS）サービス費助成 ・認知症カフェの設置 ・認知症家族交流会の開催 【地域福祉課・介護福祉課】	・認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成 7人／年 ・認知症カフェ箇所数 5箇所 ・認知症家族交流会の開催 開催回数 8回、延べ参加人数 149人	■認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成 7人／年 ■認知症カフェ箇所数 5箇所 ■認知症家族交流会の開催 開催回数 8回、延べ参加人数 104人	■認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成 10人／年 ■認知症カフェ箇所数 6箇所 ■認知症家族交流会の開催 開催回数 12回、延べ参加人数 180人	・認知症高齢者等位置情報（GPS）サービス費助成 10人／年 ・認知症カフェ箇所数 6箇所 ・認知症家族交流会の開催 開催回数 12回
		③介護休業制度の普及促進 【市民協働課・産業振興課】	・市ホームページで「育児・介護休業法（厚生労働省）」や「仕事と介護の両立（厚生労働省）」についてのリンクを掲載した。	■市ホームページで「育児・介護休業法（厚生労働省）」や「仕事と介護の両立（厚生労働省）」についてのリンクを掲載した。	■引き続き市ホームページで「育児・介護休業法（厚生労働省）」や「仕事と介護の両立（厚生労働省）」についてのリンクを掲載する。	・引き続き市ホームページで「育児・介護休業法（厚生労働省）」や「仕事と介護の両立（厚生労働省）」についてのリンクを掲載する。
(3) 高齢者の虐待防止・権利擁護						
		①高齢者の権利擁護の推進 ・虐待の早期発見・早期対応 ・尾張東部権利擁護支援センターによる相談支援 ・高齢者虐待ネットワークの構築 ・成年後見制度等の利用促進 ・市民後見人の養成 【地域福祉課】	・虐待ネットワーク会議の開催：1回／年 ・成年後見制度市長中立件数：3件／年 ・市民後見人養成講座の開催：第3期（H31-R2） ・虐待に関する研修会：2回／年 ・権利擁護に関する勉強会 8回／年 ・市民後見人バンク登録者数：8人／第3期（H31-R2） ・市民後見人受任者数：4人	■虐待ネットワーク会議の開催：0回／年（新型コロナウイルスの影響により会議は中止） ■成年後見制度市長中立件数：4件／年 ■市民後見人養成講座の開催：第4期（R3-R4） ■虐待に関する研修会：1回／年 ■権利擁護に関する勉強会 6回／年 ■市民後見人バンク登録者数：15人／第3期（R3-R4） ■市民後見人受任者数：2人	■虐待ネットワーク会議の開催：1回／年 ■成年後見制度市長中立件数：5件／年 ■市民後見人養成講座の開催：第4期（R3-R4） ■虐待に関する研修会：2回／年 ■権利擁護に関する勉強会 10回／年 ■市民後見人バンク登録者数：15人／第3期（R3-R4） ■市民後見人受任者数：5人	・虐待ネットワーク会議の開催：1回／年 ・成年後見制度市長中立件数：5件／年 ・市民後見人養成講座の開催：第4期（R3-R4） ・虐待に関する研修会：2回／年 ・権利擁護に関する勉強会 10回／年 ・市民後見人バンク登録者数：10人／第4期（R3-R4） ・市民後見人受任者数：5人

第8期 にっしん高齢者ゆめプラン 取組状況シート

凡例：★新規事業、■継続事業、▲縮小・見直し事業、●拡充事業

基本 目標	施策の 方向性	主な取り組み 【担当】	令和2年度 (初期値)	令和3年度 (進捗)	令和4年度 (計画)	令和5年度 (目標値)
5	地域共生社会の実現		・家族や友人・知人以外の相談相手：38.5% ・地域の人たちに対してできる手助け：19.2%			・家族や友人・知人以外の相談相手：35.0% ・地域の人たちに対してできる手助け：15.0%
(1) 地域共生社会の実現						
	①相談支援体制の構築 ・包括的な相談支援体制の構築 ・包括的支援体制の構築 【地域福祉課・介護福祉課・保険年金課・健康課・子育て支援課・市民協働課】	消費生活相談件数 259件 ・生活困窮者自立支援事業支援調整会議 開催回数 2回 ・地域包括支援センターの設置数 3箇所 地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 35,841件	■消費生活相談件数 140件 ■生活困窮者自立支援事業支援調整会議 開催回数 6回 ■地域包括支援センターの設置数 3箇所 地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 30,750件	■消費者トラブル未然防止のため、継続的に啓発を行う。 ■生活困窮者自立支援事業支援調整会議 開催回数 12回 ■地域包括支援センターの設置数 3箇所 地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 37,000件	消費者トラブル未然防止のため、継続的に啓発を行う。 ・生活困窮者自立支援事業支援調整会議 開催回数 12回 ・地域包括支援センターの設置数 3箇所 ・地域包括支援センターが相談を受けた件数 延べ 40,000件	
	②参加支援の推進 ・育成、就労、社会参加の場の整備 ・共生型サービスの展開 【地域福祉課・介護福祉課・保険年金課・健康課・子育て支援課・市民協働課】	・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 141人、受入施設 6施設 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 8人 ・ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 14人 ・ボランティアセンター登録団体数 68団体 ボランティア相談 相談件数 45件	■DV・性暴力被害相談 毎月1回、計10回実施 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 145人、受入施設 31施設 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 16人 ■ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 1回、修了者数 9人 ■ボランティアセンター登録団体数 70団体 ボランティア相談 相談件数 88件	■DV・性暴力被害者を保護・救済するため、毎月1回、年間12回継続実施する。 ■介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 150人、受入施設 31施設 ■生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ■ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 15人 ■ボランティアセンター登録団体数 70団体 ボランティア相談 相談件数 80件	・介護支援ボランティア事業 登録ボランティア人数 160人、受入施設 25施設 ・生活支援サポーター養成講座の開催 開催回数 4回、修了者数 20人 ・ボランティアドライバー養成講座の開催 開催回数 2回、修了者数 15人 ・ボランティアセンター登録団体数 70団体 ボランティア相談 相談件数 75件	
	③地域づくりに向けた支援の推進 ・地域課題の解決に向けた体制整備 ・地域ネットワークの強化 【地域福祉課・介護福祉課・保険年金課・健康課・子育て支援課・市民協働課】	地域支援員による巡回支援を行った。 12ヵ月×19区 ・地域包括ケア検討会議 開催回数 3回 ・在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 1回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計） ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 13回（3包括合計）	■地域支援員による巡回支援を行った。 12ヵ月×19区 ■地域包括ケア検討会議 開催回数 2回(6/1・3/14) ■在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回(6/18・2/14) ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 0回 第2層協議体開催回数 6回（3圏域合計） ■地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 16回（3包括合計）	■地域支援員による巡回支援を行う。 12ヵ月×19区 ■地域包括ケア検討会議 開催回数 3回 ■在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回 ■協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計） ■地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 18回（3包括合計）	区長に対し、引き続き継続して地域支援員による区長事務のサポートを行う。 ・地域包括ケア検討会議 開催回数 3回 ・在宅医療・介護連携に関する検討部会 開催回数 2回 ・協議体の開催 第1層協議体開催回数 2回 第2層協議体開催回数 12回（3圏域合計） ・地域包括支援センター単位での個別地域ケア会議 開催回数 18回（3包括合計）	

3 高齢者福祉・介護保険

新規

高齢者福祉・介護保険事業計画推進事業

地域福祉課

事業費

9,953

千円

SDGsゴール

3

すくすくやがたく
健康と福祉

財 源 内 訳	国庫・県支出金	139 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	9,814 千円

いきいきとした暮らしをめざした計画を策定します

「第9期にっしん高齢者ゆめプラン」の策定に向けて、高齢者を取り巻く現状を調査するために、高齢者を対象としたアンケートを実施します。

結果を踏まえたうえで、令和5年度に、これからの高齢者福祉のあり方を示すため、向こう3年間（2024年～2026年）の基本的な考え方、計画の推進、介護保険事業の見込み等の項目別に計画を策定します。

また、介護人材の育成・確保を支援するため、主任介護支援専門員研修、主任介護支援専門員更新研修の受講に係る経費の一部を補助します。

新規

高齢者福祉推進事業

(認知症高齢者等個人賠償責任保険事業)

地域福祉課

事業費

200

千円

SDGsゴール

3

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	200 千円

認知症の方やご家族の方の安心を支援します